（別紙10）

三重とこわか国体・三重とこわか大会　来場者管理業務委託　評価基準表

評　価　項　目		評　価　の　観　点	配点
1　企業組織の業務実績			【5】
	(1)　企業組織の業務実績	過去5年間の国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会、並びにこれに類似するスポーツ大会及びその他大規模なイベント等の業務実績に応じて評価する。	5 (5×1)
2　業務実施体制			【10】
	(1)　業務実施体制	①責任の所在及び指揮命令系統が明確な業務実施体制が構築等、委託業務を確実に遂行できる実施体制、配置人員となっているかを評価する。	5 (5×1)
		②突発事故や災害時等の緊急対応等、十分な危機管理体制がとられているかを評価する。	5 (5×1)
3　課題に対する提案			【70】
	(1)　共通課題		
	①　実施方針、実施方法	次の視点を評価する。 ①来場管理業務への理解度、②実施計画の妥当性及び効率性、③システムの内容	5 (5×1)
		次の視点を評価する。 ①業務の効率化及び省力化、②環境への配慮、③危機管理対策	5 (5×1)
	②　円滑な入場対策	会場や競技の特性を十分理解し、具体的で実効性のある対策であるか。入場券やIDカード等のデザインが、入場口や座席エリアを容易に判別できる分かりやすいものとなっているかを評価する。	5 (5×1)
	③　個人情報の管理	個人情報の取扱いに万全の注意を払い、安全なデータ管理ができるか。システム利用者（県・市町）ごとに、利用者権限や個人情報へのアクセス制限が設定できるかを評価する。	5 (5×1)
	④　システム修正・運用見直し等への対応	想定外の事象や、新たな要望・課題等に対して、システムの修正や運営の見直し等により、柔軟に対応することができるかを評価する。	5 (5×1)
	(2)　国体・大会競技観覧者管理業務		
	①　競技観覧者のWEB観覧申し込み	競技観覧者のWEB観覧申し込みについて、操作方法が分かりやすく、誰でも簡単に申し込みが可能な構成やレイアウト、デザインとなっているかを評価する。	5 (5×1)
	②　競技観覧者の選定・配席業務対策	競技観覧者の募集について、申込者の重複を避け、応募者多数の場合における選定方法が効率的で実効性のある対策であるか。また会場や競技の特性に応じて、申込時期の調整や、時間帯や試合ごとの入場券発券等、柔軟な配席ができる仕組みかを評価する。	10 (5×2)
	③　競技観覧者の入場券発券・受付業務対策	競技観覧者への入場券の発券方法について、会場や競技の特性に応じて、柔軟な対応ができるか。競技会当日の観覧者受付について、コンパクトなスペースで迅速かつ的確な処理が期待でき、入場券の再発行や登録データの確認が容易に可能か、突発的なトラブル発生に対しても対応できるかを評価する。	10 (5×2)
	④　競技観覧者（御覧競技）の入場券発券・受付業務対策	競技観覧者（御覧競技）の受付・配席等において、コンパクトなスペースで迅速かつ的確な処理が期待でき、入場券の再発行や登録データの確認が容易に可能か、突発的なトラブル発生に対しても対応できるか。また、観覧者の変更等に柔軟に対応できるかを評価する。	5 (5×1)
	(3)　国体・大会関係者管理業務		
	①　式典（開・閉会式）参加者の受付・配席業務	式典（開・閉会式）参加者の受付・配席等においてコンパクトなスペースで迅速かつ的確な処理が期待でき、IDカードの再発行や登録データの確認が容易に可能か、突発的なトラブル発生に対しても対応できるか。また、参加者の変更等に柔軟に対応できるかを評価する。	5 (5×1)
	(4)　その他（自由提案）		
	①　その他、問題点及び対処方法について	本県での来場者管理業務について、想定される課題とその解決方法、また、国体・大会の特徴を反映した提案等がある場合は、その提案内容や考え方を評価する。	10 (5×2)
4　価　格			【15】
	経済性がどの程度見込まれるか。 【採点方法】 ①提出された見積書の金額が全提案の中で最も低い金額をAとし、15点を与える。 ②次点以降は、Aの金額を基準に、1,000,000円を区切りとして1点ずつ減点する。		15
合計			【100】